

第2学年2組 社会科学習（歴史的分野）指導案

1. 単元名 「欧米諸国の衝撃と日本」

2. 指導観

- 本単元は、ヨーロッパ諸国でおきた市民革命、産業革命の結果、近代国家が成立し、アジアへ進出したことと、そのような欧米諸国のアジア進出のうねりが日本を開国、倒幕へと動かしていく「近代」が始まる時代の転換期を扱う単元である。この時代のわが国の歴史は、外圧による開国以来、常にアジアや欧米諸国と密接な関わりを持ちながら進展してきた。したがって、その歩みや幕府、諸藩、国民、諸外国といったそれぞれの立場の人々の行動や考えを「世界の中の日本」という視野に立って、多面的・多角的に考察する能力や態度を育てるという観点において、たいへん適した題材である。また、「ペリー」や「黒船」などは、小学校での学習においても興味深い題材であるので、小学校での学習を中学校での学習にどう生かしていくかという課題においても効果的に取り扱える単元である。
- 本学級の生徒は、男子19名、女子20名、計39名の構成である。学習に取り組む態度は全体的には明るく活発である。発問に対しても積極的に発表する雰囲気をもっている。事前に小学校での歴史学習（幕末）についてのアンケートを行ったが、次のような結果がでている。

- ①ペリーについてあなたが知っていることは何ですか。
黒船（26名） アメリカ使者（7名） 開国（10名） 2回の来航（4名） 未回答（9名）
- ②ペリーは、日本に何のためにきたのですか。
開国要求（21名） 貿易要求（11名） 補給物資の要求（4名） 未回答（7名）
- ③ペリーが来てから日本はどうなりましたか。
開国（18名） 日米和親条約を結ぶ（7名） 不平等条約を結ぶ（3名） 幕府滅亡（2名）
その他（4名） 未回答（11名）
- ④ペリーが来たころの人物で知っている人がいれば教えてください。
坂本竜馬（6名） 西郷隆盛（5名） 井伊直弼（2名）
勝海舟・伊藤博文・板垣退助（各1名） 未回答（22名）

この結果から、半数以上の生徒が黒船、開国について正しく認識していることがわかった。

また、ペリー来航後の条約の内容や倒幕への動き、人物については、理解していない生徒が大部分であるということが言える。このことから、生徒は「黒船に乗ってきたペリーが来航して鎖国が終わり、開国させた。」という事実についてはおおよそ半数の生徒が理解しているものの、ほとんどの生徒が開国から明治維新への流れや様々な人々の立場や動きなどについての理解ができていないという実態がわかった。

- 本単元の指導にあたっては、まず、日本の開国と近代化の背景にある市民革命、産業革命を経た欧米諸国のアジア進出について、それぞれの国の変動や植民地政策への展開を世界的なスケールで地理的・経済的な側面から理解させたい。開国、倒幕については、意欲・関心を高めさせるために小学校で学習した内容を小学校の教科書を使って復習することから始めたい。そして、ワークシートに沿って班で教科書、資料集を使って開国から倒幕までの流れや人物について要点をまとめさせる。ここでは深入りしないように指導したい。本単元は、歴史の転換期である。ダイナミックで興味深い題材があふれている。この転換期の開国に対する様々な立場の人々の考えや行動について班でしっかり話し合いをさせたい。そして、資料を適切に収集し、班で協力して内容をまとめたり、自分の意見を筋道をたてて発表したり歴史的な事象を多面的・多角的に考察する力を育てたい。また、できるだけ生徒の話し合いや質疑などの活動を活発に行い、多くの生徒が積極的に学習に参加できるように配慮して学習を進めていきたい。

3. 目標

- 我が国の開国から新政府樹立までの歴史と世界の動きに対する関心を高め、その背景となった欧米諸国の動きを意欲的に追求しようとしている。 《関心・意欲・態度》
- 我が国の開国から新政府樹立までの歴史の流れと世界の動きの特色を多面的・多角的に考察している。 《思考・判断》
- 我が国の開国から新政府樹立までにに関する様々な資料を収集し、考察、追究してその過程や結果をまとめ、発表することができる。 《資料活用の技能・表現》
- 我が国の開国から新政府樹立までの歴史の流れと世界の動きを理解し、その知識を身に付けている。 《知識・理解》

4. 単元の指導計画 次のページを参照

5. 本時

平成19年10月10日（水） 第5校時 計画 第3次の1 2年2組 教室にて

6. 本時の指導観

前時まで、市民革命、産業革命を経て、近代国家となった欧米諸国が、アジア進出を果たしたことを学習した。そして、本時からアメリカ合衆国ペリーの開国要求、我が国の開国、倒幕という世界の変動が、我が国の転換期へつながっていく流れを学習していく。

生徒は、小学校でペリー来航から倒幕までの歴史を学習している。そこで、本時では、小学校の学習内容を生かしながら中学校でさらに発展させていくといった小中連携の視点に立って学習を行う。そのために小学校の教科書を活用して、ペリー来航から倒幕までのあらましを復習していく。次に中学校の教科書を読むことから、中学校の内容である人物や事件を焦点化させ、新たな疑問や発展的な課題を自ら見つけだせるように配慮して学習を進めたい。また、生徒の意欲の高まりが求められる時間なので生徒の意欲的な発表を促すために、発問や掲示資料の活用についても工夫を図りたい。

7. 本時の目標

- 小学校と中学校の教科書を活用して開国から倒幕までの流れを復習し、新たな疑問点や課題を見つげようとしている。 《関心・意欲・態度》 《思考・判断》

8. 準備

・教科書（小学校、中学校） ・ワークシート ・資料集 ・掲示用資料

4. 単元指導計画（7時間）

（関）：関心・意欲・態度（思）思：思考・判断（資）：資料活用の技能・表現（知）：知識・理解

次	時	学習活動・内容	指導上の留意点	評価規準
1	2	<p>1 フランス革命が起こった背景について資料をもとに自分の考えをまとめ発表する。</p> <p>2 市民革命の内容、おこった理由について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イギリスの革命・ ・アメリカ独立戦争。 ・独立宣言・人権宣言文 <p>3 イギリスで産業革命が、おきた理由とその影響についてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業革命、資本主義 	<p>王政批判の背景に商工業者の台頭や啓蒙思想家の活躍があったことに気付かせる。</p> <p>革命がおこった背景や革命の思想がどのような形で表現されたかをまとめさせる。</p> <p>工場制手工業から工場制機械工業への工業化の変化を具体的な機械の改良から理解させる。また、産業革命が資本主義社会や様々な労働問題を生み出していった社会の変化について理解させる。</p>	<p>市民革命の影響や民主政治への影響について関心をもち、意欲的に追究しようとしている。（関）</p> <p>市民革命の背景や啓蒙思想の広まりについて説明することができる。（思）</p> <p>産業革命のおこりと資本主義のしくみ、社会の大きな変化について話し合ってみることができる。（関）（知）</p>
2	1	<p>1 産業革命後の欧米諸国がなぜ、植民地獲得をめざしたかを話し合い発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国の植民地支配 <p>2 アヘン戦争の原因、経過、結果についてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アヘン戦争と南京条約 	<p>欧米の植民地政策によるアジア諸国への影響についてインドを例に具体的に理解させる。</p> <p>アヘン戦争が日本の外交政策に与えた影響について考えさせる。</p>	<p>植民地政策によるアジア諸国への影響について話し合ってみることができる。（思）（関）</p> <p>アヘン戦争が日本の外交政策に与えた影響についてまとめることができる。（知）</p>
3	本時1	<p>1 小学校の時に学習した内容について教科書を読んでまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペリー来航、日米和親条約 ・通商条約、開国の影響 <p>2 中学校の教科書を読み新しく登場した事件や人物を確認する</p> <p>3 ペリー来航から幕末までの流れを確認し、疑問点を見つける</p>	<p>小学校の教科書をもとに班でワークシートに記入しながら確認させていく。</p> <p>ペリー来航の目的と世界的な背景、幕府や諸藩の状況について考えさせる。</p> <p>中学校の教科書で登場する事件や人物を書き出させる。</p> <p>班で調べていく疑問や課題をまとめさせる。</p>	<p>意欲的に話し合ってみてワークシートに記入できる。（関）</p> <p>疑問点や課題を意欲的に見つけている。（関）（思）</p>
	2	<p>1 ペリー来航から幕末までの疑問点やもっと調べてみたい課題を班で話しあって決める。</p> <p>2 班で決めた課題について班で調べてまとめる。</p>	<p>資料を確実に準備して作業させる。</p> <p>時間があればペリーの来航、開国に対しての幕府、朝廷、薩摩藩、長州藩、民衆の立場でどのように対応したのか班でまとめさせる</p> <p>「開国の是非」「開国の際の対応」「幕府に対する行動」などの論点を提示する。</p>	<p>資料を活用して、話し合ってみることができる。（関）（思）（知）</p> <p>時代背景や理由、その影響について考察することができる。（思）</p>
	1	<p>1 調べた課題について班ごとに発表する</p> <p>2 班ごとに発表し、質疑応答を行う。</p> <p>3 発表を受け、ペリー来航から倒幕までの流れを確認し自己評価を行う。</p>	<p>積極的に質問するように留意する。</p> <p>できるだけ多くの生徒に開国までの人物の業績や流れを発表させたい。</p>	<p>資料を活用し、自分の意見をまとめ、発表することができる。（資）</p> <p>他の意見を意欲的に聞くことができる。（関）</p> <p>ペリー来航から倒幕までの流れを説明できる（知）</p>

9. 本時の展開

学習活動・内容	指導上の留意点	評価・規準	形態	配時
1. 前時の学習の確認と本時の学習の内容について確認する。	本時の学習の流れや意義について説明し、興味・関心を高める。		一斉	5
ねらい：小学校と中学校の教科書を使ってペリー来航から明治維新までの流れを確認しよう。				
2. 小学校の時に学習した内容について確認する。 ・ペリー来航 ・日米和親条約と通商条約 ・開国の影響 ・幕末の人物 大塩平八郎 西郷隆盛 大久保利通 木戸孝允 徳川慶喜 勝海舟 坂本龍馬	・小学校の教科書をもとに班でワークシートに記入しながら確認させる。 ・ペリー来航の目的や世界的な背景についても考えさせる。 ・幕府や諸藩の状況についても考えさせる。 ・できるだけ多くの生徒が発表できるように配慮する。 ・どのような疑問があるのか確認する。	関：意欲的に話し合っ てワークシートに記入できる。 (様相観察) (ワークシート)	班	20
3. ワークシートにまとめたことを発表する。			班	20
4. 中学校の教科書を読み新しく登場した事件や人物を確認する。 (事件) 安政の大獄 桜田門外の変 外国船砲撃 生麦事件 薩英戦争 薩長同盟 大政奉還 王政復古の号令 戊辰戦争 世直し一揆 (人物) 井伊直弼 吉田松陰 伊藤博文 高杉晋作 孝明天皇 徳川家茂 岩倉具視	・数名の生徒に教科書を読ませ、新しく出てきた事件や人物にアンダーラインを引かせる。 ・中学校の教科書に書いてある事件や人物を班ごとにワークシートに記入させる。 ・事件や人物の黒板掲示は小学校の内容と中学校の内容を色分けして掲示する。 ・人物について知っている生徒がいれば発表させる。			
5. 書き出した事件や人物について発表する。				
6. ペリー来航から幕末までの流れを確認する。	・板書や掲示カードを使って流れを説明、確認する。			
7. 疑問点やもっと調べてみたい課題について考える。	・班で調べていく疑問・課題をまとめさせる。	関・思：疑問点や課題を意欲的に見つけている。 (様相観察) (ワークシート)		
6. 次時の予告を聞く	・次時、資料の準備について説明する。		一斉	5

2年社会科 学習アンケート

「ペリー来航と開国」

2年 組 番 名前

○小学校の時の社会科の学習について次の質問に教えてください。

1 ペリーについて知っていることがあれば書いてください。

2 ペリーは日本に何のために来たのですか。

3 ペリーが来てから日本はどうなりましたか。

4 ペリーが来たころの人物で知っている人がいれば書いてください。

また、その人物が行ったことで知っていることがあれば書いてください。

人物名	行ったこと

2年社会科 学習評価表 「ペリー来航から開国へ」
2年組 番 名前

(各班の発表についての評価)

テーマ ()	班名 () 班
話し方はよかったか	○ ・ △ ・ ×
わかりやすかったか	○ ・ △ ・ ×
見やすかったか。	○ ・ △ ・ ×
疑問・質問	
テーマ ()	班名 () 班
話し方はよかったか	○ ・ △ ・ ×
わかりやすかったか	○ ・ △ ・ ×
見やすかったか。	○ ・ △ ・ ×
疑問・質問	
テーマ ()	班名 () 班
話し方はよかったか	○ ・ △ ・ ×
わかりやすかったか	○ ・ △ ・ ×
見やすかったか。	○ ・ △ ・ ×
疑問・質問	

テーマ ()	班名 () 班
話し方はよかったか	○ ・ △ ・ ×
わかりやすかったか	○ ・ △ ・ ×
見やすかったか。	○ ・ △ ・ ×
疑問・質問	
テーマ ()	班名 () 班
話し方はよかったか	○ ・ △ ・ ×
わかりやすかったか	○ ・ △ ・ ×
見やすかったか。	○ ・ △ ・ ×
疑問・質問	
全体的に疑問に思ったこと	
質問したいこと	

(自己評価表)

班員と協力してできたか。	○ ・ △ ・ ×
話し合いは積極的にできましたか。	○ ・ △ ・ ×
課題や疑問点について理解できましたか。	○ ・ △ ・ ×
ペリー来航から明治維新までの流れが言えますか。	○ ・ △ ・ ×
この時代に活躍した人物について説明できますか。	○ ・ △ ・ ×

○できる △だいたいできる ×できない

2年社会科 ワークシート「ペリー来航と開国」

2年 組 番 名前

1 ペリー来航

年

☆幕府はペリーの要求をどうした？

来航の目的

2 () 条約

年

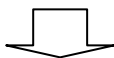
条約の内容

3 通商条約 ()

年

☆幕府側のリーダーは

大老



大獄

開国に反対した人々

条約の内容

開国の影響

☆誰が誰に暗殺されたか？

年
の変

運動

・・・倒幕へ

1866年 同盟

☆江戸幕府の運命は？

1867年
15代将軍

☆誰が誰と戦ったのか？また、どこで、戦ったのか？

1868年 戦争

・・・明治維新